

授業科目 医療福祉サービス評価法Ⅰ

【担当教員名】 濱野 強		対象学年	4	専攻	社会
		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【＜概要＞又は＜一般目標：GIO＞】 医療福祉サービスにおいては、提供されるサービスの量にとどまらず、その質に対して関心が高まりつつある中で、その具体的な手法に関しては未だ議論がなされている現状にある。しかしながら、そうした中でも、利用者の観点から様々な取組みがなされており本講義においては、こうした流れと今後の方向性を踏まえたうえで、医療福祉サービス評価法における基礎的知識に関して理解を深めることを目的とする。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：SBO＞】 1. 医療・福祉を取り巻く環境を理解する 2. 「評価」の定義を理解する 3. 医療福祉サービスの質の評価を理解する 4. 具体的な評価方法を理解する 5. 評価結果の活用方法を理解する					
回数	授業計画又は学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション他				講義・ディスカッション
2	医療・福祉サービスの現状把握Ⅰ			1	講義・ディスカッション
3	医療・福祉サービスの現状把握Ⅱ			1	講義・ディスカッション
4	「評価」の定義Ⅰ			2	講義・ディスカッション
5	「評価」の定義Ⅱ			2	講義・ディスカッション
6	サービスの「質」の評価			3	講義・ディスカッション
7	医療サービスの「質」の評価			3	講義・ディスカッション
8	福祉サービスの「質」の評価			3	講義・ディスカッション
9	評価計画の作成方法Ⅰ（対象者の選定）			4	講義・ディスカッション
10	評価計画の作成方法Ⅱ（調査計画の選定）			4	講義・ディスカッション
11	評価計画の作成			4	講義・ディスカッション
12	評価結果の活用方法Ⅰ			5	講義・ディスカッション
13	評価結果の活用方法Ⅱ			5	講義・ディスカッション
14	まとめ				講義・ディスカッション
【使用図書】		＜書名＞ ＜著者名＞ ＜発行所＞ ＜発行年・価格・その他＞			
教科書		特に指定しない			
参考書		特に指定しない			
その他の資料		必要に応じて授業内に配布する			
【評価方法】 教場試験 授業への参加度		【履修上の留意点】 参加型の講義形式であるため、主体的な取組みを望む。			